

学校だより

第 7 号

椎 の 木



令和 4 年 7 月 7 日 発行

流山市立東部中学校
生徒数 554 名

がんばれ 東部中生！！

～葛北大会・コンクール 3年生は集大成へ～

7月1日（金）に葛北大会・吹奏楽コンクールの壮行会を行い、翌2日（土）より葛北大会が水泳部を皮切りに開幕しました。吹奏楽部については、7月24日（日）に千葉文化会館で千葉県吹奏楽コンクール予選が行われる予定です。1・2年生の選手はもちろん、3年生にとっては中学校3年間の集大成となる大会、コンクールです。この3年間は、新型コロナウイルス感染症の影響で、部活動が思うようにできなかった時期もありました。それでもできる範囲の中で一生懸命頑張ってきた活動だと思います。

大会、コンクールですから、勝ち・負けは必ずありますし、コンクールの賞もつきます。大切なのは最後の最後まで全力を尽くすことだと思います。そして、全部出し切って悔いなく終わることだと思います。特に3年生は、しっかり最後までやり切って、次の目標に向けて動き出してほしいと願っています。技術練習だけでなく、体調管理、気持ちの充実も準備としては重要です。全校生徒、保護者の方々、先生方、課外活動後援会の方々など多くの人たちが応援しています。

がんばれ がんばれ 東部中生！

各部活動の意気込み

各部活動を代表して葛北大会・吹奏楽コンクールに向けた意気込みを聞いてみました。どの部も最後の大会等にかける思い、これまでの活動など、思いがこもった活動をしてきたことがうかがえます。

【ソフトテニス部】 松塚 滯

私は、約3年間部活をやってきて、たくさんの思い出ができました。その中でも一番の思い出は6月に行われた市内大会で団体戦優勝できたことです。私は、補欠で試合には出られませんが、選手をコート内で応援して一緒に喜べたことがとてもうれしかったし、とても大切な思い出になりました。今回の葛北大会では、野田の学校もいて市内大会より勝ち進むのが大変になりますが、目標である「個人戦県大会出場・団体戦優勝」を果たすために大会に出られない人も出る人も全員で頑張ります。最後まで応援よろしくお願いします。



【野球部】 田中 悠斗

僕たち野球部は市内大会優勝、県大会一勝という目標を掲げて活動してきました。3年生にとってこのチームでやる最後の大会。今までやってきた練習、試合、大会で積んできた経験、成果を発揮し、悔いの残らないような大会にしたいと思います。一生懸命ながらも楽しむことを忘れず、全力でプレーし、目標を達成できるようにしたいと思います。



【サッカー部】 池田 大輝

コロナの影響で練習試合ができないときも葛北大会で県大会に行けるように練習に励んできました。3年間サッカーを部活動としてやって、サッカー以外の基礎的なことも学んできました。プレーが合わなかったり、ギリギリで負けてしまったり、いろいろあったけど、チームメイトと一緒に乗り越えてきました。中学最後の大会なので全力で頑張りたいと思います。一生懸命頑張るので、応援よろしくお願いします。



【女子卓球部】 田内 あかね

女子卓球部は「切磋琢磨～最後まで諦めない～」を目標に練習を積み重ねてきました。個人ではなく、団体としての卓球をみんなで意識してきた2年間。互いに高め合ってきました。

卓球は最後の瞬間まで勝負がわかりません。勝負が終わる瞬間まで諦めず、自分らしいプレーで2年間を締めくりたいです。個人戦、団体戦ともに自分たちが満足できる試合を目指して頑張ります。



【男子卓球部】 曾我 陽亮

今まで男子卓球部では、プレーの上達はもちろん、挨拶や返事などの基礎・基本を大切にしてきました。部活は、学校生活の延長なので、基本的なことをしっかりやらないと成長しないと思うからです。これを意識して部活動を続けた結果、市内大会で準優勝という結果でした。優勝をとって努力が報われるように葛北大会では全員で一丸となって優勝をとれるよう頑張っていきたいと思います。



【陸上部】 川畑 建大

私たち陸上部は、あいさつの意識を高め、日々練習に励んできました。今までたくさんの記録会や大会がありました。3年生になって記録会の回数が少なく、1回1回を大切にしてきました。仲間が自己ベストを出すと自分も嬉しくなり、そこに自分は陸上は個人戦じゃなくてチーム戦なんだと思うことが何度もありました。葛北大会、チーム全体で悔いの残らないよう全力で頑張ります。

